

# 中央大学学員会 49年白門会会報

## 第27号

発行日 平成25年12月14日(年2回発行)  
発行人 山崎 厚太  
発行所 中央大学学員会49年白門会  
印刷所 (有)東光美術印刷

東京都千代田区神田駿河台3-11-5 中央大学駿河台記念館学員会事務局

49年白門会のホームページ → <http://www.gakuinkai.com/hakumon49/>

49会のホームページから「会員の部屋」に入る際のユーザー名は49nen、パスワードはhakumonです。

49年白門会のメールアドレス → [hakumon49@gakuinkai.com](mailto:hakumon49@gakuinkai.com)

会員の皆様の登録・変更をお願いします。PC、携帯でも可能です。

### CONTENTS

- 1ページ ★歌謡曲の力 葛西聖司
- 2ページ ★2013年度総会議案報告
- 3ページ ★2013年度総会・懇親会レポート
- 4ページ ★会員からのエッセー「これからの生きがいは○○○○です」
- 6ページ ★友へのメッセージ 黒木兼一郎 ★楽苦我喜 長澤 寛
- 7ページ ★ちょっと役立つアラカン写真講座 高橋和幸  
★キリンビール工場見学 柴田 明 ★事業部掲示板
- 8ページ ★49年白門ゴルフ会 三橋克美 ★会費納入のお願い  
★葛飾柴又散策 増澤 繁 ★編集後記



(題字・葛西聖司)



近々出版の予定ですが、初めて歌謡曲の本を書きました。  
われわれの少年時代は「紅白歌合戦」や「レコード大賞」なんて楽しみでしたよね。以前の49会で「思い出のヒット曲」というイベントもやりました。歌謡曲全盛時代が、わたしたちの青春風景。

「ラジオ深夜便」の午前3時台は「にっぽんの歌、心の歌」。歌謡曲中心の構成ですが全国から数多くの便りをいただいて、こんな深い時間に聴いているんだとびっくりにしました。戦争中の思い出、結婚や恋、子育ての苦労、亡くなった家族と歌謡曲など、それぞれの人生と曲名が綴られていました。

出版社から、それを本に書きませんかという依頼を受けたのですが、放送の二次利用は好まない

## 歌謡曲の力

49年白門会副会長

葛西 聖司

きると考えました。

1年がかりで書き上げました。聞き取り場所はなんとカラオケボックス。アルコール抜きで日中の2時間ほど。店員は奇妙なおじさん客だと思っただけでしょう。でも幸いなのは思い出の曲が検索でき、ついでに歌いながら解説もできるという理想の場！

私の知らない「ふるさとの燈台」(田端義夫)から田島人生を書きはじめ、わたしは「スターダラ節」(植木等とクレージーキャッツ)が一曲目です。そのほか、取材者としてのとっておき話、作品や歌手のエピソードをふたり別々のコラムにして閑話休題としました。

書名は「歌謡曲の力」。わたしの一冊目「名セリフの力」を出した展望社が「力」シリーズにということなのでこのタイトル。また「アナウンサーふたりの夢」という副題もつけ、すこしプロっぽいイメージにしました。「紅白」見ても「誰これ?」「なにこの曲?」とつぶやく世代に読んでもらいたい、もちろん49会のみならずターゲットです。みなさんが口ずさめる歌謡曲とともに、あなたの60年間をどうぞ、この本で追体験してください。酒飲みながら……。

のでそのままにしてみました。そんなわり田島喜男さんと出会います。日本短波やラジオ関東、いまのラジオ日本で競馬、プロ野球を担当していたアナウンサー。70代後半ですがから二世代先輩です。田島さんは、わたしが現役中大臣のころアナウンス学校で出会った「先生」なのです。のちに「芥川隆行の演歌だヨ」を受け継ぎ「田島喜男の演歌です」というレギュラー番組を持つことになり、歌謡曲アナウンサーとして歌手との交流が始まります。わたしもきらめき歌謡ライブ「歌謡リクエストショー」優勝抜き歌謡天国などの歌謡番組を長年担当してきました。40年ぶりに再会し、酒を酌み交わしながら「師弟」で歌謡曲談義をしているとき、ふと頭をよぎったのが、5年前のオフアードでした。そうだが、ふたりで裏話を書こうと。でも居酒屋で無責任に話すのは楽しいけれど一冊の本にするのは、なかなか。そこでわたしが田島さんの人生を聞き書きし、わたしも、初めて自分のことを「葛西は」と三人称でまとめようと考えたのです。

# 【49年白門会2013年度総会】

2013年7月6日(土)に13年度の総会が御茶ノ水の駿河台記念会館で開かれました。事前に提出された5つの議案は、会員の盛大な拍手で承認されました。

## 第1号議案

### 2012年度事業活動報告

#### 1.各行事

(1)2012年5月26日(土)

「本所防災館見学」

〔ゴシレフ〕銀座町店：出席者数13名

(2)2012年7月7日(土)

「総会・懇親会」

〔中央大学駿河台記念館「フリオール」〕：出席者数30名

(3)2012年8月4日(土)

「カラオケ+ビアパーティー」

〔シダックス新宿歌舞伎町〕：出席者数8名

(4)2012年10月28日(日)

「第21回中央大学ホームカミングデー」

〔中央大学多摩キャンパス〕：出席者数30名

(5)2012年11月10日(土)

「葛飾柴又散策」

〔もんじゃ焼き「陸」〕：出席者数13名

(6)2013年1月26日(土)

「新年会(銀座サンミ本店)：出席者数35名

(7)2013年3月9日(土)～10日(日)

「スバリゾートハワイアンズ一泊旅行」(出席者数9名)

2・中央大学49年白門会会報の発行

・第24号：2012年6月2日(土)

・第25号：2012年12月1日(土)

3・中央大学49年白門会役員会活動

・第73回：2012年4月7日(土)

・第74回：2012年6月2日(土)

・第75回：2012年9月1日(土)

・第76回：2012年12月1日(土)

・第77回：2013年2月2日(土)

#### 4.会員数

## 第3号議案

### 2013年度事業計画案

1・中央大学49年白門会 事業計画基本

会員相互の親睦・交流、会の組織強化、中央大学および学員会他支部との交流を図るための活動を行う。

(1)親睦会・懇親会等の開催と各種同好会活動の実施

(2)会員名簿・会報の発行

(3)新規会員の勧誘

(4)中央大学学員会他支部との交流

2・2013年度事業計画(案)

(1)「亀戸天神社散策と懇親会」

(2)「総会中央大学駿河台記念館フリオール」

(3)「2013年7月6日(土)」

(4)「モリノ橋」(アブリッジ)でバーベキュー

(5)「2013年8月10日(土)」

(6)「第22回中央大学ホームカミングデー」

(7)「2013年10月27日(日)」

(8)「NHK見学と懇親会」

(9)「2013年11月23日(土)」

(10)「新年会 お茶の水ホテルジュラック」

(11)「2014年1月25日(土)」

(12)「新信御苑で観梅会」(懇親会)

(13)「2014年3月8日(土)」

## 第5号議案

2013年度役員交替(案)について

1 役員交替者(1名) 副幹事長・事業部長

(旧)小澤秀敏(経)

(新)千葉幸嗣(商) 新任

## 第2号議案 2012年度収支決算報告について(2012年4月1日～2013年3月31日)

### 〈収入の部〉

(単位：円)

費目	決算額	概要
会費収入	320,000	@3,000円×103名=309,000円 複数年 9,000円 新入会員入会費 @1,000円×2名=2,000円
懇親会収入	378,000	総会 28名×6,000円=168,000円 新年会 35名×6,000円=210,000円
雑収入	111,394	中央大学(募金活動補助費) 54,775円 学員会(支部活動支援強化補助費) 50,000円 預金利息 160円、二次会余剰金 6,459円
収入計	809,394	

### 〈支出の部〉

(単位：円)

費目	決算額	概要
通信費	85,925	行事案内等発送費、後納手数料、記念品送料
事業費	183,985	会報制作費、ホームカミングデー補助費
懇親会費	378,081	総会パーティー費、新年会費
事務費	59,325	封筒制作費
交際費	20,000	他支部祝賀金
雑費	72,095	記念品代、振込手数料、インターネット改造費
支出計	799,411	
収支差額	9,983	
前年度繰越金	863,337	
次年度繰越金	873,320	

## 第4号議案 2013年度予算(案)について

### 〈収入の部〉

(単位：円)

費目	予算額	概要
会費収入	320,000	会費 100名×@3,000円 新規入会(会費込) 5名×@4,000円
懇親会収入	360,000	総会 30名×@6,000円 新年会費 30名×@6,000円
雑収入	50,000	学員会(支部活動支援強化補助費) 50,000円
収入計	730,000	

### 〈支出の部〉

(単位：円)

費目	予算額	概要
通信費	100,000	行事案内等発送費、切手代、後納手数料等
事業費	200,000	会報制作費、ホームカミングデー補助費
懇親会費	360,000	総会パーティー飲食費、新年会飲食費
事務費	20,000	封筒、はがき制作費
交際費	30,000	学員会広告費、他支部祝賀金
雑費	20,000	振込手数料、予備費
支出計	730,000	
収支差額	0	
前年度繰越金	873,320	
次年度繰越金	873,320	

※10月27日予定の「第22回中央大学ホームカミングデー」は、台風のため中止になりました。



# 還暦、定年、第二の人生…… 49会の輪が広がっていく!!

梅雨が異常に早く明けた土曜日、30名近くの同期が13年度の総会に集まってきました。全員還暦を過ぎていますが元氣そのもの。3時間あまりの短い時間でしたが、40年以上も前の学生時代に戻ったような気分、高揚した時間が過ぎて行きました。

## 新事業部長に 千葉幸嗣氏が就任

「猛暑になると前日から予報された通りに暑く、何と平年より15日も早く梅雨明けとなった7月6日(土)に恒例の総会・懇親会が御茶ノ水の

中央大学駿河台記念館のレストラン「フリオール」で開かれました。定期の12時に29名の会員の出席で総会が始まりました。山崎厚太会長の挨拶と最近の中大の混乱した状況の説明の後に、大竹力三広報部長を議長に選出して、議案の審議がスタート。

まず最初に、選挙管理委員長の宮川保副会長より、小澤秀敏事業部長の事業部長辞任に伴い、会長からの推薦による千葉幸嗣さんの事業部長就任の要請がありました。この議案に関して全員が拍手で承認。

1号議案の2012年度の事業活動報告を、千葉さんから事業部長就任の挨拶とともに説明がありました。2号議案の2012年度収支決算報告は原伸正会計部長から、その会計監査は大谷洋一会計監事から報告され、3号議案の2013年度の事業計画案については引き続き千葉事業部長から説明がありました。来年は卒業40周年を迎えますので、その総会の会場候補として、御茶ノ水駅近くのホテルを考えており、まずは来年の新年会を、そのホテルで行うという報告もありました。4号議案の2013年度予算案は原会計部長から説明があり、すべての議案が

## 梅雨明けで ビールが美味しい

会員全員の拍手で承認されました。総会は予定通り12時30分には終わり、記念の集合写真を高橋和幸カメラマンの指示により、お店の方にシャッターを押してもらいました。

12時40分から懇親会がスタート。

司会は千葉事業部長が務めました。乾杯の発声は新潟から今年も参加された松平守さんに取っていただきました。この時点で梅雨が明けた事は知りませんでした。最初のビールが乾ききった喉に流れて行く爽快さには夏番のビールの味がしました。食事は和洋中で飲み放題。しばらくは食べながらの歓談になりました。皆さん還暦を過ぎていますので、椅子に坐っての歓談のかたも目立ちました。ここ一年くらいの現象でしょうか、会員の皆さんもスマートフォンや携帯、デジカメで撮影されていきました。この映像がそれぞれのフェイスブックやブログに掲載されていくのが最近の流れのようです。今年の新年会から引き続き、増田勝美さんと村岡潤さんも元気な姿を見せてくれました。村岡さんは5度

の脳梗塞で倒れた経験から「医者の言うことは守った方がよい」ということを話されました。健康が何よりです。この会場に歩いて来れることやお酒が飲めることが健康な証拠かもしれません。

今回は女性が3名参加されました。井美智子さん、小泉純子さん、石見望さんの3名です。井さんは親の介護の事を話してくれました。皆さんそれぞれ大変な事情を抱えておられることが解ります。それでも同期会に集まると気持ちりが学生時代に戻っていきます。ホンの3時間ですが…

ビール、焼酎、ウイスキー、ワイン、冷酒とそれぞれの飲み物を片手に、話は孫、健康、趣味、年金等尽きることなく続いて行きます。

会員の7、8人の方からの近況報告に目を傾けながら、学生時代の感情が流れて行きます。

お開きの時間が近づき恒例の校歌と応援歌の斉唱が始まりました。今



回は、梅田真人さんのリードによるフィナーレでした。最後は宮川副会長の「一本締め」でお開き。

2次会は近くの居酒屋で行われ、仕事で総会には参加できなかった中島幹事長他8名の参加で盛り上がりました。(広報部)

次回(2014年7月12日開催)の総会は、中大卒業40周年の記念総会になります。会場はJR御茶ノ水駅から徒歩2分で行ける「お茶の水ホテルジュラク」の「白鳥の間」!

## 会員からのエッセー

# 「これからの生きがいは○○○○です」

還暦も過ぎ、一段落された方も多いかと思えます。でも人生はこれからです。これからの新しい生きがいを見つけた人、準備中の人等、会員からの声をお届けいたします。(レイアウトの都合により一部割愛させていただきます)

## 生涯現役精神

牧 八郎(文) 千葉県 柏市

私は三年浪人したので皆さんの年齢よりも一、二歳上だと思えます。つまり、団塊世代の真中ということになります。競争競争に明け暮れたこの世代、勝者と敗者をはっきりと分かれませんでした。それは、大学受験の成否いかんの基準で個人が勝手に思いついていたことなのです。ズーッとそれを今の今まで引きずって来ました。皆さんには大変失礼な言い方ですが「中大生」敗北者一でした。すなわち、偏差値でしか大学の価値を認めないドグマに囚われていました。この八月に、老齢年金を受給することにより、今迄の立場が覆されることになりました。それは、公務員教員共済年金です。おぞましいことですが、「大学では負けたが年金で勝った」瞬間、パンドラの箱が開かれたように私自身本当に自分がかばかしくなりました。皆さんの勤勉美直な姿に改めて自分の愚かしさに目を覚まして頂きました。これを糧に、自らの使命を改めて見直し、生涯現役精神で人々の役に

## 花づくり

菅原 守(経) 神奈川県 横浜市

立てる人になりたいと考えています。

私が草花を育てるようになって十年が過ぎました。我家はともコソコソパクトなんです。大小鉢植えの草花が88種類ほど有ります。今は大輪の朝顔に似たオーシャンブルーの青い花が真っ盛りです。素敵な香りの白い花ハナシユクシヤ、紫の花ムクゲはそろそろ終わりです。これからは、赤白黄色に紫色とりどりの小菊が咲き出します。菊は次々に秋から正月まで咲きます。正月前には、センリョウが赤い実をつけます。早春になると、いち早くツワブキが黄色い花を咲かせます。花が少ない時期なので一際目を惹きます。春は草花の芽吹きの時です。水仙に紅梅、白梅、山茶花に椿、十二単衣にミヤコフスレ、山吹、バラ、ユキヤナギヒメザクラにキンシバイ、すみれ、サボテン、オニユリ、チゴユリ、アガパンサスといった具合に年間を通して楽しんでます。何しろ若い時から早起きでした。

## 親・女房孝行

渡邊 秀和(文) 埼玉県 人間市

起きてから朝食迄の間、草花の手入れが習慣となりました。この時に草花に恋するようになりました。今は若干暇が有りますから、近所の空き地にも草花を植えておられます。これからは私の住む地域を花いっぱいにして欲しいです。またガールフレンドを見つけて恋の花を咲かせて見たいと思います。オーファイト!

私の母親は、アルツハイマー病を患らういてグループホームに入所中です。満足な会話は成り立ちません。一方、妻の母親も要介護状態です。こちらは妻の兄に面倒を見てもらっています。義兄は、妻が二年前に急死し、今は単身で自営業を営んでいるので大変です。有島武男の小説の中に「愛は全てを奪う」などという表現があったように記憶しておりますが、「介護」は、全て奪うというのが、私の実感です。時間、お金、体力、睡眠が奪われます。全てが介護に費やされ、自分の生きがいなどは、どこかへ飛んでいって

## 郷土について学ぶ

齊藤 功(文) 千葉県 九十九町

定年まで千葉県の公立高校の教員をしてきた。最後は地元九十九町の学校で勤務が出来た。

退職の数年前、校長から地元の人達に郷土の歴史を紹介しては如何と、勧められた。そこで3日間の予定で「公開講座 風土と文化」九十九里浜編」と題し、九十九里町を中心に地誌編・歴史編・民俗編の三部構成にした。晩秋の夜間にも関わらず30名ほどの方々が聴講して下さった。最終日の民俗編ではPTA役員の

方が「九十九里大漁節」を横笛で披露され、もう一人は浜の郷土料理「わしの胡麻漬け」を集まった人達にご馳走をされた。お陰で和やかな講演となった。

今年の9月中旬、NHKBS番組「新日本風土記」で九十九里浜が放映された。それに先だつて千葉放送局の乗楽隆子さんから取材をされた。地曳網と揚線網漁業や、大正6年小説家徳島蘆花の見物した真亀村天王様の祭礼について聞かれた結果、私の知識が実に曖昧であることが分かった。それでは生まれ育ったこの九十九里町について、今後学び直しをしていこうと決めた。

九十九里郷土研究会や町商工会主催の元九十九里町誌編集委員長木島里八先生の漢詩講読や方言講義に濁を癒し、山武市のぎくづらザの加藤時男・川島秀臣両先生の古文講読に楽しみを覚えていた。「学びて時にこれを習う、亦た説はしからずや」(論語)を感じ始めて、郷土を益々好きになっている。

## 雑学

堀井 信行(理工) 栃木県 小山市

55歳で退職して早8年。サラリーマン時代はほとんど技術関係の仕事であつて、そのうち十数年は特許関係の仕事に従事しています。特許部門への異動はまさに青天のへきれきでした。当然ながら高い専門性が要

## 楽しく生きる

安藤 正幸（経） 東京都杉並区

求され、最初の一年は大分苦労しました。いろいろな文献（主として特許公報）を読み込み理解できるようにしようと、いままでとは異なる分野の技術的な内容も話しているうちにだんだん理解できるようになりました。またこの仕事は大雑大と思いませんでした。しかし、退職して、両親の介護、葬儀と一段落してしまつて、いままで経験した以外、自信をもつてできることはあまり多くないと気付くのに時間がかかりました。

どうしても一つのことに集中してしまつて仕方ありません。そうしていろいろうちに、自治会の役員になってほしいとの話がありました。大分固辞したのですが、陥落して副会長になりました。4年間だけと言言して3年目になります。

自治会の活動は結構大変ですが、いろいろな人との交流の中で話をしていくと、ちょっとやってみたいと思つていろいろ出てきます。

いままで関心がなかった、菊、盆栽、野菜栽培等、思いついたこと、やってみたいこと、人のあまりやらないこと、などをどんどん調べて実行していく。美にたわいもないことだが、プチ集中すると意外と充実しています。今、コーヒーマシンに集がつき熟すのを待っています。枝がりが直径1メートルが二本、どうやってこの冬を過ごすのか？「健康年齢70歳」それは時間の余裕はなく、動けるうちにやりたいことをやるのが一番、思つての通りです。

「生きがい」ですか？……「突然聞かれても考えたことがないので」としか答えようがない。ちょっと前まで目の前のことに追われて考えることがなかった。この年になると急にそういうことを聞かれ、なぜか焦つてしまふ。

ネットで調べると仏教、哲学、生き方ノウハウなど色々載つていて面白いが、わかるようでわからない。「高齢者の生きがい」などというそのものずばりのサイトを見ると公的機関の様々なデータまで載つていてかなり疲れてくる。

何となくわかつたことは、「生きがい」という言葉と概念は日本特有のものらしいということ、具体的に何々ですと答えられなくても特に罪悪でもアホなことでも無きぞうだということ、ましてや「残された人生を世のため人のために捧げ…」など残念ながら今の私には言えない。そんな高尚なことではなく、普段の生活の中の「幸福感が大切なキーワード」のようで、特に「生きがい」を意識しなくても悩まずにこれからの人生を過ごせようであるということだ。でもあえて「何が生きがいですか」と聞かれて答えるとしたら「妻が元気で楽しい人生を送れること」といついかにしようと思つ。なぜなら自分にとって妻が当たり前のよう

に側にいてくれるからこそ自分のしたいことができるから。もし自分より先に妻が死んだら、それこそ「生きがい」がなくなりどうしてよいかわからなくなる。

## 死ぬまで仕事

松井 宏夫（商） 東京都港区

仲間が集まると、最近の話題は一

に「孫」、二に「健康」。だが、私は孫がいないし、健康面でも問題はない。その二点で楽しめる人々がうらやましいという思いもないわけではない。が、私の道はそこにはない。妻は「死ぬまで仕事をしてね」という。私もその気である。そう思えるのは、私は自分の生きがいとなつて

いる仕事を行っているからだ。医学ジャーナリストの道は、けつして自分が好きで選んだ道ではない。ゆず風にいえば「突然、偶然、それとも必然」であろう。映画助監督、週刊誌記者、小説も2本発表したので作家なのかも。放送作家も経験し、必然として医学ジャーナリストとして生計を立てた。

仲間たちは定年がないことを羨むが、それほど世の中甘くはない。仕事が来なくなつたら、そこが終着駅。医学の領域は広い。その中で私にしか書けない記事を、万人に理解できるように書いている。それは「世のため、人のため」である。どんなに素晴らしい医療も止しく人々に伝

わらないと意味がない。私はそれをひたすら行っているつもりである。それを実践している限り、仕事では終着駅はないと信じている。もちろん、「人の生命」としての終着駅は来るだろう。覚悟はすでにできている。先日、久しぶりにな重を口にした。満足して支払いをしようとする

と、「料金はけっこうです」と。ご主人が私の本で救われたという。初めての経験——。仲間話すと「また食べに行つてご馳走になれば」。真さんじゃないが、「それをやっちゃあ、おしめエよ——」。

## 現在模索中

後藤 徳彌（経） 東京都小金井市

39年間勤務した監査事務所を25年11月末日に早期退職しますので、25年8月から退職後を見据えて「これからの生きがい」を模索中です。

1. 各地を旅行したいと考え、手始めに、8月には秋田の「竿灯祭り」、青森の「ねぶた祭り」、仙台の「七夕祭り」を見て、11月には出雲の「平成大遷宮」を訪れ、来年の2月は札幌の「雪まつり」に行つて予定です。旅行は楽しいですが、お金がかかることなので程々にしたいと思つています。
2. 25年9月から、週一回「陶芸教室」に通つておりますが、家に「ガラクタ」がたまり、家内に評判が悪いので年内でやめる予定です。
3. 現役時代は、株式売買が自由に

できなかつた（監査事務所が関与している会社の株式は売買できません）、株式売買の都度監査事務所へ報告する必要があるため。）、ので、12月からは自由に株式売買をしたいと思つています。

今のところ、上記のようですが、皆様のお話をお聞きし、「これから生きがい」を見つけないと思つていますので、グッドサゼッションを是非お願いします。

## 考えるのはまだ先

木村 真（法） 埼玉県蓮田市

58歳になった時、これからの生きがいに生きていくかと考えました。無趣味な私、やはり地元密着が一番と「近所の居酒屋の常連になり」「お祭りのおみこし会に参加」「近所の禅寺での座禅に参加」「市の審議委員になり」等いろいろ実施しました。でもこれらは月に何度もあるわけでもありません。

友人が言っていた「座敷牢に入つてただ死を待つのみ」の生活もいやだし。しかし、幸いにもサラリーマン第二の人生を送ることができました。般若心経の「色即是空」「空即是色」の言葉がありますが、私なりの解釈は、過去や未来より「現在」が一番大切である、と思つています。

現在私は私の子供と同世代の人と一緒に仕事をしています。自分自身体力・気力が落ちてきていることを

# 友へのメッセージ

## 「田舎に住むとどうなんだ」

黒木兼一郎(商) 宮崎県 北諸県郡

生まれ在所に帰ってきて18年が過ぎました。高校生までの18年間と合せて36年間、田舎に住んでいてのことになります。途中東京に11年、九州各地に16年間居住し、13回転居をしました。

昔の人は、住めば都といいますが、そのように思うのは簡単ではありませんでした。

宮崎県の小さな町にUターンして本を注した時のことです。本が入るのは3、4週間後ですと言われた時にはびっくりして、商売をする気があるのかとさえ思いました。

ある時は店員さんにごつごつものが欲しいと伝えると、何で陳列してあるのを買わないのかと言いつ顔をさねたことがあります。

車で通勤すると、特に春には「田舎の香水」の臭いがキツク農家の人は他人のことを考えていない、とひとりの腹を立てたりしました。

バスや電車は乗りたい時間に乗れるのではなく、数少ない便に合わせる必要がありました。

病院はいっぱいあるのに専門の病院がないため医療過疎と言われている。



我が家から見える雲海に浮かぶ霧島連山

また、熊本に行く途中の道路看板には、「ここで事故を起こすと一番近い病院まで一時間掛かる」と警告しているのがあります。

### 田舎の良さがわかった

このように羅列すると田舎に住むには相当の覚悟と、あきらめが肝心のようになってしまう。

しかし、田舎から出たことのない人は、このようなことは考えていないし、不便にも思っていないことがわかってきました。

こんな給料で生活ができるのかと思うのは都会で働いている人の感想です。釣りに行き、時々ゴルフに出かけ、庭でバーベキューをし、たま

には家族でファミリースに行きます。子どもは奨学金で都会の大学に通っています。こんな現実に接すると、何がそうさせているのかと考えさせられてしまいます。

しかし、昔はみんなそうしていたのです。私のようにたまたま都会で生活したことがある人間が、都会と同じように考えたことが勘違いだったのです。

田舎に36年も住んでいるといういろいろな煩わしさがありますが、小さいころからの友達と他愛のない話を話したり遊んだりすることがいかにリラックスできることが、お互いに来た作物を交換したり、地産の食材がとても美味しく経済的であるか実感できます。私たちが不平不満を言っているのは、比較しているからだだと悟りました。すべてを受け入れることで、田舎に住むことのありがたさがわかってきました。

病院がなければ、日ごとから体を鍛えて病気になるなければよいのです。考え方が大事なのです。

生れ在所で生活ができることに感謝しています。

でも、時には東京に出かけて皆さんにお会い出来ることも楽しみの一つになっています。

(前頁下段より)

感じますが、自分がまだがんばれば、私を必要とされている間働けることが生きがいだと思います。

第二の人生が終わった時、そのときを再度「これからの生きがい」について考えて見たいと思います。

## らくがき 楽苦我喜

長澤 寛(文) 埼玉県 さいたま市

### 「生き甲斐」を求めて

私は小学校の頃から蒐集癖があって苦労している。ビー玉・メンコなどを箱一杯に集めて親から怒められ、就職してからは書籍・カセットテープ・ビデオテープ・オーディオ機器・PC等、自宅に入りきらなくなり家人から白い目で見られている。また、ここ6年ほどは年始に決まって京都で「十六社巡り」をしている。

今回はこのことについて話そうと思う。神社巡りをして朱印を集め、その年の干支の置物を授かるというところで毎年、京都に行っている。この朱印帳と置物が随分たまり、自宅を狭くしている。

ところで、京都への往復で最も効率が良いと思うのは高速バスを利用することだと思つ。とにかく安い。行きは京都の一日を有効に使うため夜行バスを使う。帰りは昼特急の高速バス。夜行より割安だ。問題は、交通渋滞と天候である。今年の正月は関東地方が大雪で首都高速が通行止めになった為、東名も大渋滞で東京駅到着が次の日の未明の三時五十分だった。正に天候要注意だ。バス座席はプレミアムシートのみだと広くゆとりがあり、リクライニングを利用すると夢見心地で旅をする事ができる。

京都市内を巡るには、何となくとも「市バス一日乗車券」の利用が一番だろう。五百円のカード一枚で市バスは殆ど乗り放題である。市バス一回の運賃が二百二十円なので三回も乗れば十分に元が取れる。市バスに乗車してからも購入できるので便利だ。地下鉄にも安くして便利な「一日乗車券」ができた。地下鉄と市バスのカードを使えば快適に京都市内の神社巡りをできるようになる。皆々もチェックしてみよう。

ちょっと役立つ

# アラカン 写真講座



## 「食べ物写真日記」

みなさん昨晩食べた飯を覚えて  
いますか？ それでは一昨日はどう  
でしょう？ だんだん何を食べた  
かを忘れてしまうような歳になりま  
した。そこで今回は、健康管理のた  
めに食べたものを記録しようとい  
うのが狙いの写真講座です。

食事は偏るのがいけないといま  
す。肉が好きだからと言って何日も  
続けていると体に良くないのは分  
かっています。でもついつい好みの  
物ばかりになってしまいがち。そこ

最近のブログやフェイスブックでは自分の食べた料理を掲載するの  
が大流行。連載4回目の今回は、料理の写真を撮って健康管理もし  
ちゃおうという講座です。食事が倍楽しめるコツを伝授します。

## カメラマン 高橋 和幸(法)

で食べたものを写メしておくとい  
規制をする効果があり便利です。い  
わば「私の食べ物写真日記」です。  
撮り方としては記録用に全体を  
撮ります(写真①)。その時食べた

すべての料理を記録するためです。  
メイン料理はアップ(写真②)にし  
てカメラを座った位置からの目線に  
します。料理人さんはその目位置で  
盛り付けをしています。一番おい  
しそうに見えるか

感想を入れます。「有名料理店なの  
に味がイマイチだとか、値段が高ず  
ぎるとか、おねーさんが可愛いとか  
…」そしてその時同席していた人を  
撮っておく(写真③)と後々思い出話  
になります。



① 料理全体を撮影する。



② 坐った目線でメイン料理を撮影。



③ 同席者も撮影。

どうですか？  
健康管理、話題  
作りのためにぜ  
ひトライしてみ  
ては、いかがで  
しょう。

## キリンビール工場見学

2013年  
8月10日(土) 柴田 明(理)

京浜急行生麦駅で10時に待合せ、  
駅で待っていると小さな子連れの集  
団が、このところの猛暑の中、海水  
浴か近くのプールでも思っていた  
ら、この子達もキリンの工場へ。

生麦といえば、昔、生麦事件の有  
った場所。大名行列を外国人が横切り  
手打ちにされた事で有名な場所。こ  
のような歴史のある場所にあるキリ

ンビールも歴史ある会社。

パンフレットによれば1870年

(明治3年)にウィリアム・コープ  
ランドという人によって設立された  
スプリングバレー・ブルワリーが母  
体で、1888年(明治21年)その  
土地と建物を引き継ぎジャパン・ブ  
ルワリーが設立され「キリンビール」  
を発売。この事業を継承し、明治40

年に麒麟麦酒株式会社を設立し、今  
に続いているそうです。

今回、49会メンバー15名が参加。  
工場では女性のガイドさんがビール  
の製造工程を説明してくれました。

原料の二条大麦で麦汁を作りそれを  
発酵させホップで香りと味を仕上げ  
ること。麦汁を飲ませてもらう  
たが、焼き芋をジュースにした様な  
味で、甘く美味しさを味わえました。

生産工場内のガラス張りの製造工  
程では、説明と平行してビデオで実  
際の製造の様子が見れる様になっ  
ていて  
1・ビール瓶の流れ作業。

2・アルミ缶にビールを詰め出荷日  
を印字する作業。

どっちらも、もの凄い早さでビール  
が詰められシーリングされる工程が  
見れました。

見学終了後、工場内のレストラン  
で無料のビールを飲みながら談話  
し、リラックス。側のテーブルでは  
先程の子連れの集団の親達もビール  
を飲んでいて、子供達は清涼飲料水  
を飲んでいました。

当日は最高気温37度という日とし  
たが、併設の野外レストランでバー

## 事業部揭示板

### 新年会

今回は御茶ノ水駅近くの「お茶  
の水ホテルジュラク」で行います。  
美味しい料理とお酒で楽しいひと  
時をお過ごしください。

日時 平成26年1月25日(土)

12時~14時30分

場所 「お茶の水ホテルジュラク」  
白鳥の間

東京都千代田区神田淡路町2-9

TEL 03-3251-7222

会費 6千円

### 新宿御苑で観梅会

日時 平成26年3月8日(土)

詳しくはHPやメールでお  
知らせいたします。

ベキュー。猛暑と湿度の中で食べな  
がら色々な話題で盛り上がり、帰  
路は40度に近い気温と道路からの照  
り返しとアルコールで汗だらだらで  
したが、暑さにも負けず楽しい一日  
が送れました。

皆さん徐々に定年を迎え生活が大  
きく変化する年代。定年後の楽しみ  
の一つに白門会の参加を考えてはど  
うでしょうか？ 49年白門会には色々  
な学部を卒業後、違った分野で仕事  
してきた人達が参加しています。視  
野を広め定年後の人生に色々な意味  
で刺激になるのではと思います。

2013年 増澤 繁(法)  
5月25日(土)

すがすがしい初夏の季節に恵まれた一日でした。正午丁度に総武本線亀戸駅北口で、山崎会長が白地に赤の中央大学旗を持っていられたので、

すべりました。この旗は、こうして野外でみると引き立ちますね。

集まったのは、なんと男性だけ15名。勇壮とかむさむさしい(笑)というか。女性にもたくさん来ていただけるように、努力しましょう。

### ●2013年度会費納入のお願い

49年白門会は会費によって運営されています。2013年度の会費を納めてくださるようお願いいたします。2013年度の活動期間は2013年4月1日～2014年3月31日です。年会費3,000円、入会金1,000円です。なお納入方法は、下のいずれかをお選びください。

- ①郵便振替 (振込手数料が必要です)  
振替口座番号「00180-3-196081」  
口座名称 「49年白門会」
- ②銀行振込 (振込手数料が必要です)  
銀行名 三菱東京UFJ銀行 調布支店 普通預金「1979382」  
口座名 49年白門会

### ●49年白門会事務局

\*住所変更、新規会員紹介の御連絡、会報への御意見などをお寄せください。  
49年白門会幹事長 中島章夫  
192-0393 東京都八王子市東中野742-1  
中央大学 映像言語メディアラボ事務室  
Tel 042-674-2750 Fax 042-674-2753  
E-mail akio@tamajs.chuo-u.ac.jp

事務局の住所が2014年3月末に変わります。くわしくは、次号でお知らせいたします。

## 後編 集記

### こころ 熱く

酷暑の続いた夏は遠い遠い過去となり、災害をもたらした台風も去って、1日また1日と秋めいて来た。木々の彩りも日増しに色濃くなって、街路樹の下を歩く人々の服装もパステルカラーからモノクロームへと移りつつある。

そう言えば高校時代のあの頃、図書室の窓際に座り、空一面が、赤く

染まりゆく光景を眺めながら、一人静かにハイネやゲーテの詩集を読み漁っていた。まるで夢を紡ぐ詩人のように孤独な自分に陶醉していた。校庭の片隅には、真っ赤な葉鶏頭の一群があり、朱色に染まった秋空と融合してとても綺麗だった。

そうだ。忘れていた。出来ることなら、残りの人生をもう一度あの頃

先ずは、駅から徒歩で7・8分にある亀戸天神社の散策に向かいます。藤の花で有名な神社ですが残念でしたが盛は過ぎていました。1646年に菅原道真を祀り始めた社ですが、これが、背景の東京スカイツリーとマッチするから不思議です。まるで、すぐそこにあるかのよう

2013年 三橋克美(法)  
9月27日(金)  
ゴルフの予定が入ると一週間位前から当日の天気予報が気になる、テレビの天気予報に一喜一憂するようになる。今回も台風20号が関東地方に向けて北上してくる様に大分心配していたが、前日には関東の東海上に大きくそれて通過していった。ということ

優勝は諦めていたが、私よりネット(フコアからハンディを引いた数)で上位だった上村さんが初参加ということ、2位の私が入れ替えて初優勝となった。

## 第9回49年白門ゴルフ会

マレーシアに在住されビジネスをされています。年に1・2度来日するタンさんは、49年の商学部経営学科卒業ですが、所属していた「安村ゼミ」のゼミ生の消息を調べているそうです。こういうことは、だれか一人とさえコンタクトできれば、あとはほとんど繋がりますよね。どなたかご存知ありませんか？ 49会の

HPに掲載されたのでご存知の方はご二報ください。さて、懇親会での山崎会長の挨拶に「長生まきよー」とのお言葉がありました。私たち、みんなが長生まきよるのもちろんのこと、49年白門会自体も、長生まきよ歴史を重ねることができるよう頑張ります。